

2025 年 5 月 27 日
サンデン株式会社

コマツインドネシアから「ベストプレゼンター」受賞 当社インドネシア現地法人が安全に関する改善事例報告会にて

当社のインドネシア連結子会社である P.T. SANDEN INDONESIA(以下 PSI)の改善活動を行うサークルが、第 2 回コマツインドネシア安全サークル大会(改善事例報告会)に参加し「ベストプレゼンター」を受賞しました。

大会は株式会社小松製作所のインドネシアにある現地法人(コマツインドネシア株式会社)が、同社の価値観などを明文化した「コマツウェイ」の下、安全活動を促進するため開催しました。取引先など約 30 社が参加し、安全に関する改善活動等を発表。その結果 PSI の発表が最も優れていたとして「ベストプレゼンター」を受賞しました。

● プレゼンテーションについて

プレゼンテーションのテーマは「ホース&パイプの漏洩検査工程における安全性の確保」です。

ホースやパイプの生産ラインでは、製品から冷媒ガスの漏れが発生しないことを品質保証するため漏れ検査を実施しています。検査では製品に高い圧力の空気を通して検査するため圧力でホースが跳ね返ることがあり検査員や周囲の作業員への危険リスクが存在していました。この危険リスクを排除するために QC ストーリーや QC 手法を活用し分析・対策案の検討を実施した結果、検査を実施する際に自動で昇降する保護カバーを設置しました。これにより、検査員をはじめ周囲の作業員に対する危険リスクの排除に成功した事例を発表しました。

コマツインドネシアからは、PSI の行った安全への取り組みに対し高評価をいただき、同社役員からも「プレゼンテーションも素晴らしかった」とコメントいただきました。

今回の受賞について、サークルを代表して参加したメンバーは「職場でどのような危険リスクが存在するのかをリスクアセスメントも含め調査し、チーム一丸となって解決に導きました。次の目標として HIRADC(国際規格に準拠した労働安全衛生分野のリスク管理手法)を用いてその他の不安全状態や不安全行動に対する問題についても排除し、働きやすい職場環境にするために更なる改善を進めていきたい」と総括しました。



● 当社の改善活動について

当社は企業理念の中で「社員」を基本姿勢の一つと位置付け、挑戦と改革の企業文化を基本として、人間性尊重の精神に溢れた自由闊達な組織文化を築き、社員とともに成長していくよう努めております。

当社では、具体的な取り組みの一つとして、職場ごとに小グループを形成し、継続的に業務改善を図る「小集団活動」を推奨しています。昨年は、国内での取り組みの中から選抜された2つのサークルが、「優秀改善事例全国大会 2024」や「QCC 群馬地区チャンピオン大会」で改善事例を発表しました。また、製造部門ではグローバル規模の改善事例発表会を開催し、優れた事例の共有と、改善効果の水平展開を進めています。

改善活動を通じて品質マインドを醸成し、問題解決能力の向上など、人材育成に対する波及効果も期待しています。

また、当社グローバル22カ国・地域の安全衛生担当者が定期的に会議を行い、各拠点における安全や衛生に関する好事例を「Good Practice」として共有しています。昨年は当社パキスタン現地法人の SANPAK ENGINEERING INDUSTRIES(PVT)LTD.が Honda Atlas Cars (Pakistan) Limited.より、安全文化の創造に優れた取り組みを行った組織に贈られる最優秀安全賞(Best Safety Recognition Award)を受賞しましたが、このような事例をグローバルで共有することによってグループ全体で切磋琢磨し、より安全で安心して働ける職場づくりを目指しています。

サンデングループは今後も、挑戦と改革の企業文化を重要視し、市場に価値ある製品、システム、サービスの供給を継続してまいります。

本件に対するお問い合わせ

サンデン株式会社 総務本部 グローバル総務セクション 広報・IR 担当

Tel : 03-5828-5582 Mail : sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com Web : <https://www.sanden.co.jp/>